

【WEB交流会】テーマ「取得者の経済面やキャリア面の不安をどのように払拭するか」（グループディスカッション詳細）

テーマを選んだ理由	職場の現状・課題	
・競争の部分もあるので、男性にとってキャリア面の不安は多いかと思ったため。 ・企業にできることを学びたいと思ったため。 ・育業がキャリアの障壁になることは絶対にあってはならないと強く思ったから。 ・経済的な理由で取得をためらう方が多数いらっしゃると思像したため。	【キャリアへの不安】 ・キャリア不安、経済面、職場に迷惑をかけてはいけない。 ・同期と比べて昇進が遅れる。 【育業より有給を選択】 ・男性育業取得者は比較的多く、取りやすい風土はできていますが、育業ではなく有給取得を選択する社員がいる。 ・育業より有給の方が給料減にならない。 【取りづらい職場風土】 ・長期間はとりづらい。 ・長時間の労働になっている。 ・4割が育業取りたくない職場風土。 【制度が周知されてない/情報が届いてない/当事者へのヒヤリングもない】 ・周知されていると思うが、各所属長任せになっているものがある。 ・情報過多になっている。ガイドブックとかたくさんある ・実際に育業をとった場合に、どのくらい収入が減るのか明確なエビデンスを出せてない ・取らなかった人へのヒヤリングができてない ・育業取った人への声、理由を確認できてない	【当事者が学ぶ機会や交流の場がない】 ・男性育業を学ぶ機会がない。 ・育業に関する情報が下りてこない。 ・実際に育業をとった人同士のコミュニティがない。身近に感じる事がない。 【仕事の属人化】 ・周りがとりやすい風土になっているが、なぜかドミノ人事を期待するが、この人にしかお願いできない仕事がある。 ・お客様からの信頼度が落ちることが懸念。業務の属人化。 【育業の意義・必要性への理解が十分でない】 ・育業を取ると幸せをどうして感じるのか？ ・育業について夫婦の会話が少ない。 【規模・配置されている人員数】 ・本社と支社は違う。支社は1人欠けると困るから休めない。 ・少ない人数で回す。 ・別の部署から人が配置されるが属人化されている。 【業務の特性】 ・専門性があるてすぐに代替むずかしい。 ・タイミング、スキルだったり、すぐに代替できる人がいない。